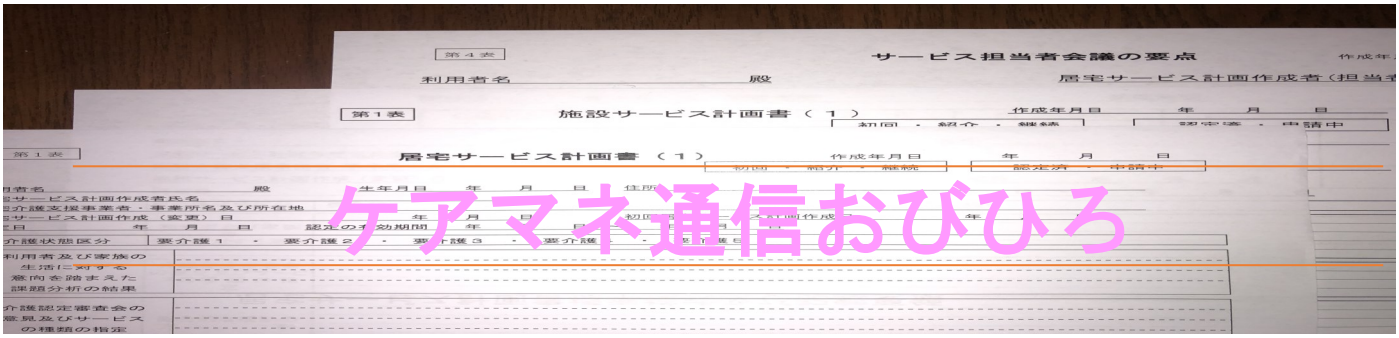


ケアマネ通信おびひろ

目次

1. 合同研修会　　2. 第2回学習会

3. 第3回学習会（お知らせ）

4. 帯広市介護認定審査会委員募集

『つながろう！リハビリ職・ケアマネ』（合同研修報告）

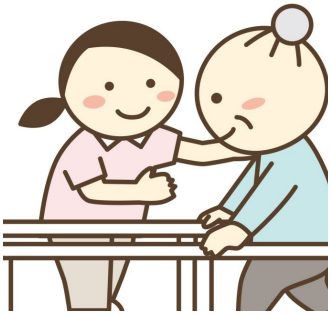
社会福祉法人　普仁会　地域包括支援センター愛仁園（西）

地域支え合い推進員　藤田　光

リハビリテーションは、地域包括ケアシステム構築の観点から、機能回復訓練重視ではなく個人の環境や生活機能の向上を目的としたものへシフトしていること、介護予防でのリハビリ専門職の役割は、フレイルでの身体・精神・社会面の多面性おいて、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士のそれぞれに適した役割があることを学びました。

実践事例報告では、4名の報告者から、ケアマネジャーを中心とし、セラピストを含む各専門職が連携協働し、対象者の思いや生活に寄り添った支援を実践された事例の発表をいただきました。具体的な目標や目的に沿った他職種連携の必要性を改めて実感し、ZOOMにて退院前訪問指導を実施した事例では、コロナ禍でもICTを活用した工夫により対象者が退院前に在宅に向けて良いイメージを膨らますことが可能であると学びました。

今回の研修で学んだことを利用者様への入退院支援や、関係職種との連携協働に活かしていきたいです。研修参加させていただきありがとうございました。

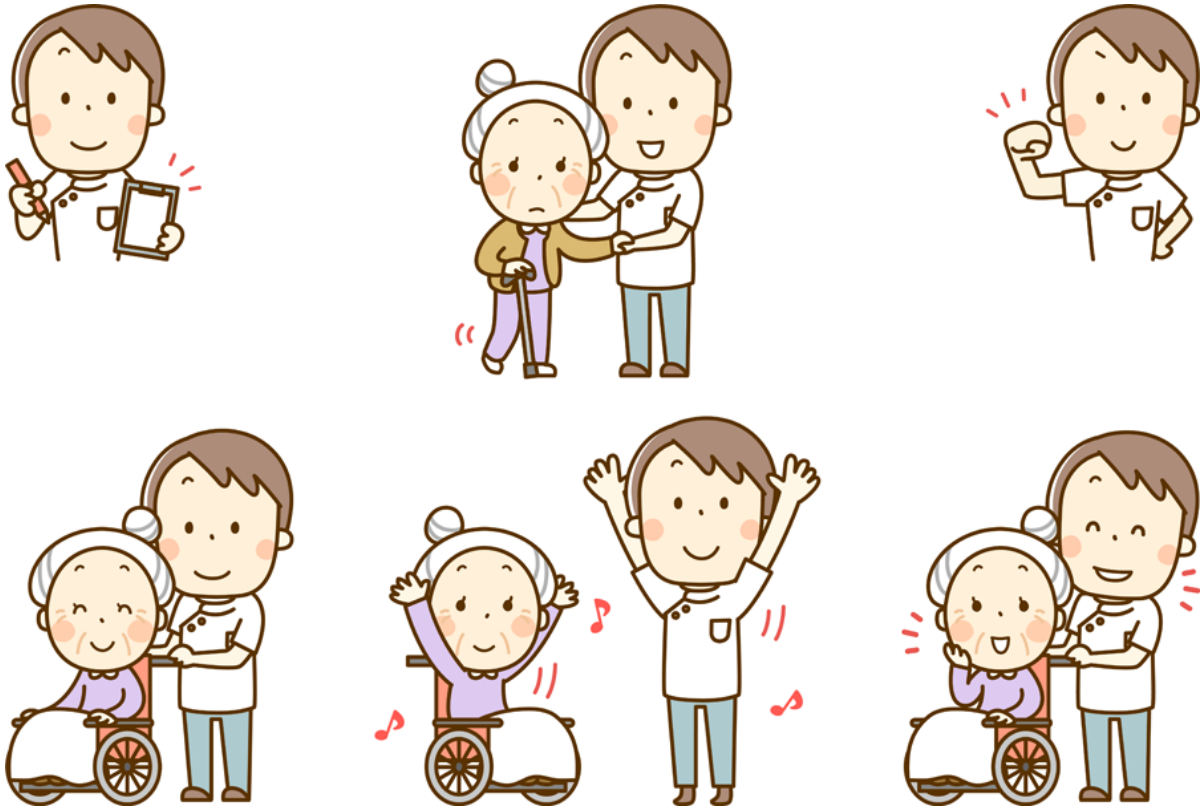


『つながろう！リハビリ職・ケアマネ』（合同研修報告）

社会福祉法人　真宗協会　帯広光南病院

作業療法士　野宮　正樹

日頃、他院のリハビリ職がどのような場面でケアマネとの連携を図り、利用者に介入しているか知ることが出来る貴重な機会であった。ZOOMを使用し、かつ大人数での研修であったため困難であったかと思うが、ディスカッションや質疑応答などの時間があれば、様々な視点からよりスムーズな連携や介入方法の模索に繋がったのではないかと感じた。



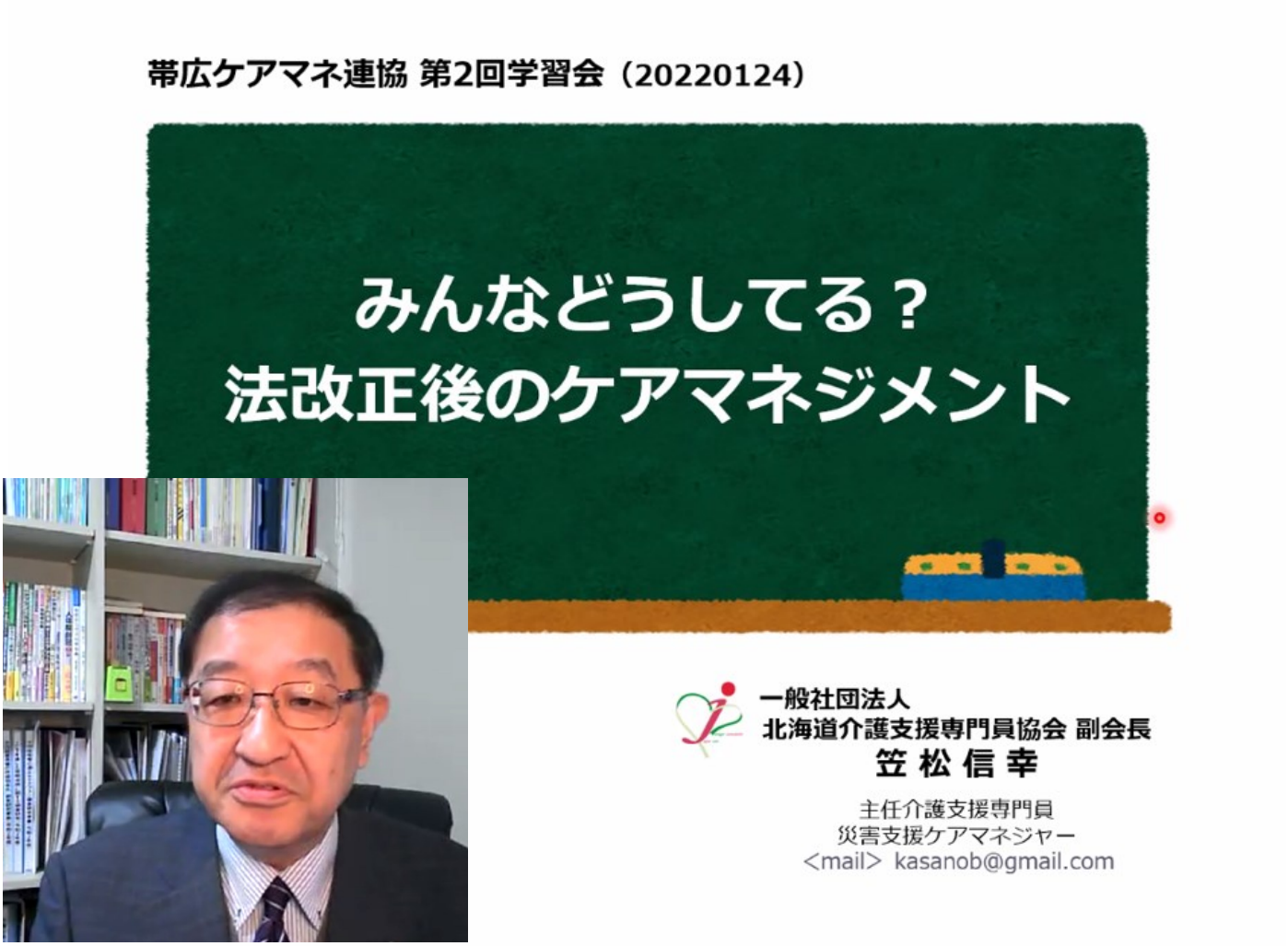
研修会の様子

『みんなどうしてる？法改正後のケアマネジメント』

（第2回学習会報告）

居宅介護支援事業所　ブルーベリー
介護支援専門員（管理者）　辻上　芳子

令和3年度の改訂は、感染症、業務継続、ハラスメント対策、高齢者虐待防止の取り組み強化や加算、逓減性の見直しなどかつてないほどボリュームのある内容だった。そのような中で、令和3年3月末というタイミングでひそかに（？）厚生省から発出された「介護サービス計画書の様式及び、課題分析標準項目の提示について」の一部改正について。仕事終わりに疲れた頭でも（月曜日という曜日だからなお救いがある。）リラックスして参加できた。特に第一表の記載の変更について、インパクトがあった。それ以外は今までの内容と大きく変更になっていない、今までのおさらいというか分かりやすく解説していただいて、一つ安心が増えたと思う。



『がん治療をされている方に対してのケアマネジメントで留意する事等』

（第3回学習会）ご参加お待ちしております

開催日時：**令和4年3月28日18：30～20：00**　　開催方法：**Zoomを利用したWeb研修**

講師：**帯広協会病院腫瘍内科主任部長　杉山　絢子　先生**

定員：**50名（当協議会会員限定）**　　費用：**無料**

お申込方法：**メール（帯広市介護支援専門員連絡協議会HPに申込書を貼ってあります）**

申込連絡先：**居宅介護支援事業所ほほえみ　高橋（info.h@zhi.or.jp）**

締め切り期限：**令和4年3月23日（水）まで**

お知らせ

帯広市介護認定審査会委員を募集しております

要件：当協議会の会員であること。　当協議会の代表として審査委員を担えること。

所属事業所から許可が得られること。　概ね3か月以上従事できること。

ご協力、よろしくお願い致します。

お申込み
お問い合わせ

帯広市介護支援専門員連絡協議会（帯広市社協内）
事務局　金井
TEL:0155-21-3292

編集後記

「ケアマネの輪・癒しのオフタイム」は編集の都合上、お休みさせて頂きます。

令和3年度も残りわずかですね。

次年度も、会員のみなさまのご協力をどうぞよろしくお願い致します。

総務部　早川（帯広光南病院）